

わたしの戦争体験集

組合員さんからいただいた感想をご紹介します

あなたが考える「平和」とは何ですか？
また、そのためにできることは何だと思えますか？

心身共に健康で心穏やかに、普通に生活できることだと思います。

何人たりとも、もともとその地で生活してる方の領地や生活や命を奪ったり壊すことはおかしすぎます。

一番届いて欲しい人には言葉は残念ながら届かない。ならば言葉を発信し続けて届く人を増やして平和を望んでる人が増えつづけたら、いつかは届かない人にも届くのではと思っています。
(枚方市・50代)

何があっても武器に頼らず話し合いで解決すること。

(枚方市・40代)

平和とは、少しでもバランスが崩れると維持できなくなるとても繊細なものだと思います。

歴史を学ぶこと、世界情勢について知ること、なぜ戦争が起きるのか地政学などさまざまな角度から考える力を身につけることなど、知識を得て何をすべきなのかを一人一人が考えることが私たちにできることだと思います。

(寝屋川市・30代)

誰ひとり取り残されない社会。戦争の対義語は対話。

(浪速区・50代)

ぼくの平和は戦争もなく争いもなく、けんかもない世界。その為に出来ることは友達が困っている時に助けてあげることです。

(交野市・～10代)

あなたが考える「平和」とは何ですか？
また、そのためにできることは何だと思えますか？

平和。時代と共にどんどん形を変えていく言葉。

でも…理想論であっても、愛の中に存在する、わきまえ(秩序)、尊重しあえる中の本当の愛の交流(循環)、出来て生きている世界でしょうか。さすれば戦争なんて不要。もう、先人たちが残した今を大切に、陣地を広げるとかではなく、共存しあえる、ただ、それだけでよいではないかと…幸せな日本にいるからこそ思ってしまうます。

生協さんが行っている継承の活動は大切なことだと思います。子供達にも伝え続けたいです。人々が愛を循環させ、安心して、それでも生き甲斐を持ち生きていける世界を平和だということではないでしょうか。

(四條畷市・50代)

わたしにとって平和とは「選択肢が多いこと」だと思います。今日何が食べたい、お休みの日はどこに行きたい、どういうことを学びたいかなど、選択肢が多ければ多いほど豊かで平和であると思います。

(西区・30代)

違いを認め合う事、暴力を許さない事が平和に繋がると思います。だから暴力に値する兵器は要らないと思っています。戦争体験を伝えることも平和につながると思いますし、真実を知ることが大切だと思います。

(北区・50代)

人、あるいは国家の間で武力ではなく、対話で問題を解決できるようになること、自分のことだけでなく、他者への思いやりを互いに持つことができる能力が育つこと。本当の人権教育をしていかないといけないと思います。

(大東市・60代)

あなたが考える「平和」とは何ですか？
また、そのためにできることは何だと思えますか？

平和とはいろいろな意味がありますがやはり何といっても1番は戦争のないことですが、その戦争が人為的に起こされているのが戦争がなくならない証拠です。

戦争を起こすことによって利益を得る人々を成敗する以外は、どれだけ一般市民が平和を保とうとしても戦争はなくならないでしょう。

(寝屋川市・80代)

戦争が無い事は勿論ですが、憲法25条に保障される権利を全ての人々が持てる様、国が義務を果たしていく、そして安心して生きて行ける状態がある、そんな世の中になる事でしょうか、食の安心も生活の安心も全て最後は政治とつながっているのです。選挙に行って国民の方向を向いている方に投票する事も、ある意味「平和」につながっている事と思います。

(大阪市・70代)

世界には、様々な人種、国、宗教が存在し、考え方も様々ですが、その違いを認め合うことで、平和が存在し、すべての人が、安心して生きていける社会が平和だと思うのですが。

そのためにできることは、まず、今も戦争が起きていて多くの人の悲しみに寄り添うことと、平和活動に参加することも大事なあとだと思います。

(大正区・60代)

家庭が普通に暮らせること、いつも思います。普通はたやすい事ではありません。世界を考える前に身近な中で起こる様々な出来事、ちょっとした思いやりの心、もしこんなこと自分や子供に起きたらと自分の身に置き換えて考えられる気持ち、そして行動、その輪が大きくなることが世界平和の道だと思います。

(寝屋川市)

あなたが考える「平和」とは何ですか？
また、そのためにできることは何だと思いますか？

ウクライナ等の戦争はすぐやめてほしいけど正義とおもってやってるのでしょうか？聞くのも見るのもつらいです。皆と仲よくできるとええですけど。むつかしい人も人間です。知恵出して考えんとだめです。

(枚方市・70代)

私にとっての平和は理不尽なことで命を奪われることのない、選択の自由が守られる世界のこと。自分にできることは、日本の代表者を選ぶ選挙に1票を投じること。

(枚方市・40代)

「平和」とは、あたりまえのように住む家があつて家族と過ごし、子供は地域の学校に通い、大人は仕事をして収入を得て、普通にごはんが食べられることだと思います。この体験集から、そのような「平和」を戦争が奪ってしまうことを実感させられます。

身近な体験を見聞きすることからさらに踏み込んで、かつての戦争の全体像や、そこに到る歴史的事実を知ることが「平和」のための第一歩だと考えます。

(平野区・60代)

争いがない世界、を求めることは当然だと思います。が、考え方や国、色々違いがあり難しいと思います。どうしたら争いのない世界になるかをずっと、考えていくことが、平和に繋がるのかなと思います。

(枚方市・50代)